

地域コミュニティについて（抜粋）

コミュニティとは？

- 人の集まり、集団
- 「地域社会」



◆理想とする姿◆

「区や自治会(町内会)、各種団体が
住みよいまちをめざして、
お互いに協力し合う地域社会」

今後の方針

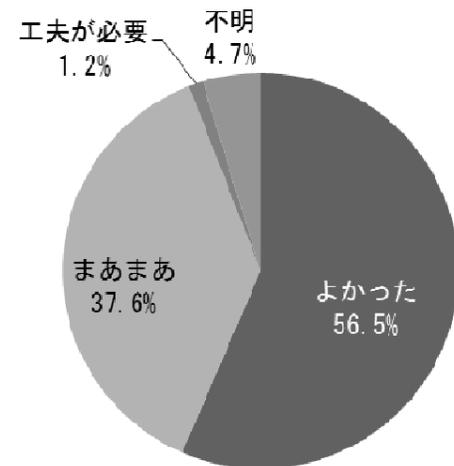
- 筑紫野市地域コミュニティ基本構想
(82の行政区では、差異がありすぎる)
- 行政区が相互に補完する協力体制の構築
- 小学校区を基本とする協働によるまちづくり

◆目 標◆

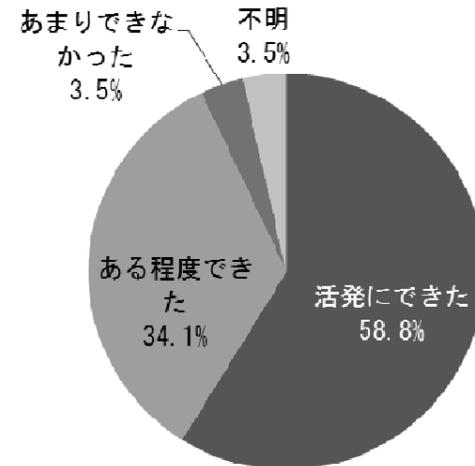
- ①(当面)7つの地域を設定
- ②各地域に、中核となる自治組織づくり

第2回学習会 参加者アンケートの結果（抜粋）

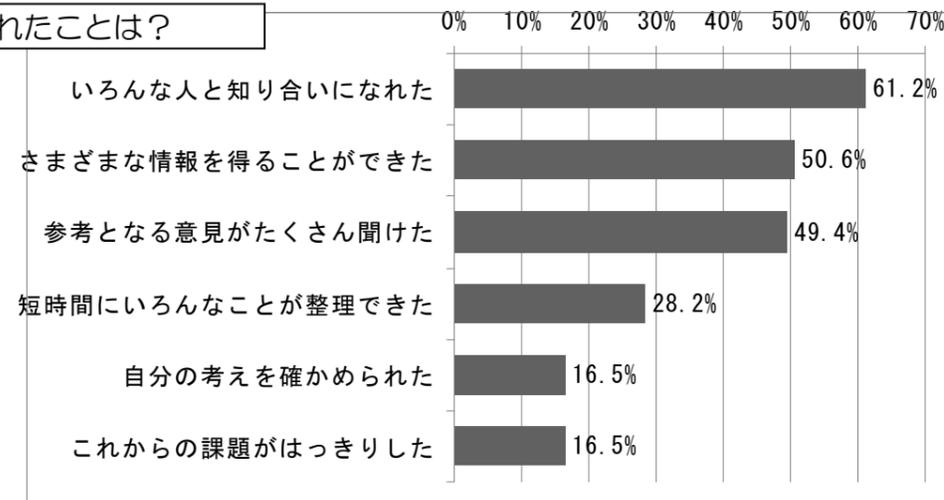
第2回学習会（ワークショップ）は？



グループ内の話し合いは？



話し合いで気づかれたことは？



第3回 コミュニティづくり学習会のお知らせ

第3回学習会は、二日市東地域の「まちづくりの目標」をテーマに、これからの二日市東地域について話し合います。多くの方々の参加をお待ちしております。

日時：12月11日（水）19：00～ 2時間程度 場所：市役所第1別館第11会議室
問い合わせ先 市民協働推進課 地域コミュニティ担当（092-923-1111 内線211・212）

コミュニティづくり学習会 ニュース 第1号

地域コミュニティの取り組みが始まりました！
～第1回学習会を開催～

筑紫野市では、自治会より広い範囲でのまちづくりを支える組織として、「地域コミュニティ運営協議会（市内に7つ）」を整備し、これから迎える超高齢社会に対応するための「協働によるまちづくり」の取り組みを進めています。

二日市東地域においても、二日市東コミュニティ区長会と市とで協議し、これからの地域のあり方を考えるべく、地域で活動する団体の方々を中心にコミュニティづくり学習会を開催することになりました。

第1回の学習会は、10月3日（木）19時から生涯学習センター視聴覚室で開催し、97人の方々が参加し、取り組みについての説明を行いました。



これからの予定

企画会議

学習会の論点を整理する

設立準備会

コミュニティ組織の体制や規約を検討する

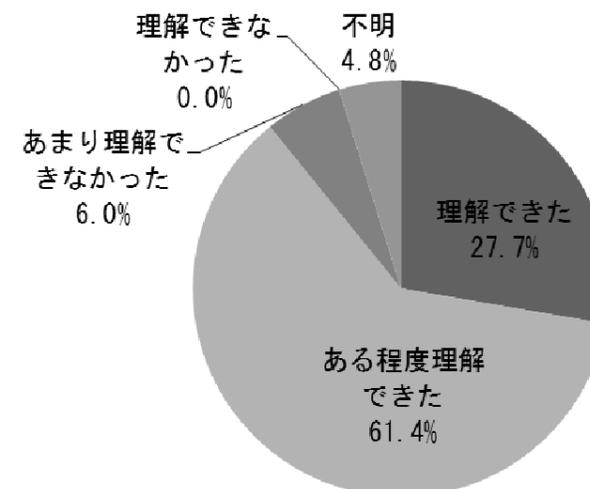
学習会

- ①取り組みの周知と理解
- ②地域の現状の共有
- ③まちづくりの目標づくり
- ④目標を実現する活動と体制

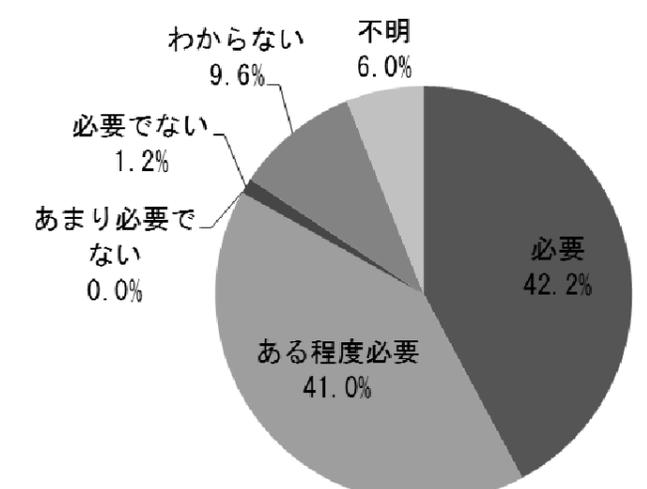
報告会

第1回学習会 参加者アンケートの結果（抜粋）

地域コミュニティについての説明は？



地域コミュニティについての取り組みは？



第2回学習会 地域の現状を洗い出しました

11月7日（木）には市役所会議室において第2回学習会を開催し、99人の方々が参加されました。

第2回の学習会からはワークショップ形式で行い、参加者同士の話し合いを通して、二日市東コミュニティのまちづくりの方向を考えていきました。

第2回の学習会のテーマは「地域の現状を共有する」です。これからの地域について考えるために、まずは、地域が今、どのような現状にあるのかを共有するため、14のグループに分かれて、グループごとに地域の現状について話し合いました。



■地域を思い起こそう

二日市東地域の地図を使って、小学校や主な公共・公益施設、主要な道路、河川・ため池、公園などを、みんなで分担して着色しました。

参加者が頭を寄せ合いながら、地域全体を改めて見ると、地域の広がり、道路や川がどこを通っているかなど、実感していることとはまた違う視点で二日市東地域の状況を再発見することができました。



■地域の魅力と問題を洗い出そう

地図を使って地域の状況について思い起こした後に、地域の魅力「いいところや自慢できること」、問題「悪いところや気になること、困っていること」を、参加者それぞれが1人3つずつ考え、付せん紙に書き出しました。

その内容をグループのメンバーの方々に伝え合い、同じような内容の付せん紙をまとめながら、地域の魅力と問題を整理していきました。

共通することや改めて気づくことなど、地域の現状について、みんなで共有できました。



第2回学習会 各グループの魅力と問題のまとめ



魅力	現状	問題
自然が残っている <ul style="list-style-type: none"> ・緑が多い ・山が近い（天拝山、宝満山） ・紫ヶ丘公園の桜 ・ドライブ、ウォーキングができる 	自然環境	
災害が少ない	防災	災害の心配 <ul style="list-style-type: none"> ・水害、冠水
	防犯	暗がりの危険性 <ul style="list-style-type: none"> ・暗がりが多い ・不審者 ・たまり場
	交通安全（道路）	住宅地内の道路、通学路の危険 <ul style="list-style-type: none"> ・道路が狭い ・交通量、渋滞、抜け道 ・踏切
子どもが多い	子ども	校区割りが複雑 子どもの減少（行政区）
	高齢者	進む高齢化 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、独居老人の増加 ・空き家の増加 ・高齢者の支援や交流
人柄が良い <ul style="list-style-type: none"> ・人がやさしい、あたたかい ・あいさつがある 地域の交流がある <ul style="list-style-type: none"> ・近所づきあいがある ・地域の活動が盛ん 	地域の交流	地域のつながりの希薄化 <ul style="list-style-type: none"> ・近所づきあいの希薄化 ・コミュニケーション不足 ・新旧住民との連携、交流
交通が便利 <ul style="list-style-type: none"> ・西鉄電車、JR ・国道3号 ・高速インターに近い 	交通道路	道路交通の不備 <ul style="list-style-type: none"> ・道路が狭い ・バス路線、便数の不足 ・コミュニティバスの導入
買い物に便利 <ul style="list-style-type: none"> ・大型ショッピングセンター ・商店が多い 	買い物	生活利便施設の不足 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者（買い物難民）の利便の確保 ・身近な店が少ない ・スポーツ施設の不足
生活しやすい <ul style="list-style-type: none"> ・病院が多い（総合病院、各種の医院） ・学校、公共施設が近い 	公益施設（病院等）	公園やグラウンドがない 人が集まる場が少ない